

就業状況

就業状況	新体系案		現行体系
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
就業状況	質問13に変更なし	「成年者」問2、6に変更なし 「中高年者」問17を、「国民生活基礎調査」質問13に変更	【基礎調査(世帯)】 質問13 5月中の仕事の状況 収入を伴う仕事を少しでもした方は「仕事あり」、まったく仕事をしなかった方は「仕事なし」の中からお答えください。 無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児や介護のため、一時的に仕事を休んでいる場合も「仕事あり」とします。 なお、PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は「仕事なし」とします。 仕事あり ↓ 1 主に仕事をしている 2 主に家事で仕事あり 3 主に通学で仕事あり 4 その他 仕事なし ↓ 5 通学のみ 6 家事(専業) 7 その他 (質問18へ) 【21世紀成年者(女性)】 問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含みます。 1 仕事についている -----> 問3へお進みください。 2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である -----> 問3へお進みください。 3 仕事についていない -----> 問7へお進みください 1 家事に従事している -----> 問7へお進みください 2 通学している -----> 問7へお進みください 3 その他 -----> 問7へお進みください 問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 通っている 1 学業が主である -----> 問7へお進みください 2 仕事の主である -----> 次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。 3 通っていない -----> 次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。 【中高年】 問17 あなたはふだん何か収入になる仕事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 仕事をしている -----> 問27へお進みください 2 仕事をしていない -----> 問27へお進みください

(続)就業状況

	新体系案		現行体系
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
就業形態、雇用形態	・質問17に変更なし	・「成年者」補問4、「中高年者」問18を、「国民生活基礎調査」質問17に変更	【基礎調査(世帯)】 質問17 勤めか自営かの別 主な仕事について、お答えください。 5, 6, 7 と答えた方は下の補問17-1, 17-2をお答えください。 1 自営業主(雇人あり) 2 自営業主(雇人なし) 3 家族従業者(自家営業の手伝い) 4 会社・団体等の役員 5 一般従業者(契約期間が1年以上又は雇用期間の定めのない者) 6 1月以上1年末迄の契約の雇用者 7 日々又は1月末迄の契約の雇用者 8 内職 9 その他 《質問終了です。》 補問17-1 勤め先での呼称 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。 1 正規の職員・従業員 2 パート 3 アルバイト 4 労働者派遣事業所の派遣社員 5 契約社員・嘱託 6 その他 【21世紀成年者(女性)】 補問4-1 現在している仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(問6まで同様です。) 1 会社などの役員・自営業主 2 自家営業の手伝い 3 自宅で賃仕事(内職) 4 正規の職員・従業員 5 アルバイト 6 パート 7 労働者派遣事業所の派遣社員 8 契約社員・嘱託 9 その他 勤め先における呼称を基準にお答えください。 雇用保険(失業保険)に加入していますか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 している 2 していない 3 わからない 補問4-1 現在している仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(問6まで同様です。) 1 会社などの役員・自営業主 2 自家営業の手伝い 3 自宅で賃仕事(内職) 4 正規の職員・従業員 5 アルバイト 6 パート 7 労働者派遣事業所の派遣社員 8 契約社員・嘱託 9 その他 勤め先における呼称を基準にお答えください。 雇用保険(失業保険)に加入していますか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 している 2 していない 3 わからない 【中高年】 問18 どのようなかたちで仕事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 自営業主 2 家族従業者 3 会社・団体等の役員 4 正規の職員・従業員 5 パート・アルバイト 6 労働者派遣事業所の派遣社員 7 契約社員・嘱託 8 家庭での内職など 9 その他

(続)就業状況

	新体系案		現行体系																																				
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																					
仕事内容(職業)	・ 質問16に変更なし	・ 「成年者」補問4、「中高年者」問19を、「国民生活基礎調査」質問17に変更	【基礎調査(世帯)】 質問16 仕事の内容(職業分類) 主な仕事について、お答えください。 <table><tbody><tr><td>01 管理的職業従事者</td><td>07 農林漁業従事者</td></tr><tr><td>02 専門的・技術的職業従事者</td><td>08 生産工程従事者</td></tr><tr><td>03 事務従事者</td><td>09 輸送・機械運転従事者</td></tr><tr><td>04 販売従事者</td><td>10 建設・採掘従事者</td></tr><tr><td>05 サービス職業従事者</td><td>11 運輸・運搬・包装等従事者</td></tr><tr><td>06 保安職業従事者</td><td>12 分類不能の職業</td></tr></tbody></table> 【21世紀成年者(女性)】 補問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 <table><tbody><tr><td>1 専門的・技術的な仕事</td><td>5 サービスの仕事</td><td>9 生産工程・労務作業の仕事</td></tr><tr><td>2 管理的な仕事</td><td>6 保安の仕事</td><td>10 その他の仕事</td></tr><tr><td>3 事務の仕事</td><td>7 農林漁業の仕事</td><td></td></tr><tr><td>4 販売の仕事</td><td>8 運輸・通信の仕事</td><td></td></tr></tbody></table> 【中高年】 問19 その仕事の内容について、あてはまる番号1つに○をつけてください。 <table><tbody><tr><td>1 専門的・技術的な仕事</td><td>5 サービスの仕事</td><td>9 生産工程・労務作業の仕事</td></tr><tr><td>2 管理的な仕事</td><td>6 保安の仕事</td><td>10 その他の仕事</td></tr><tr><td>3 事務の仕事</td><td>7 農林漁業の仕事</td><td></td></tr><tr><td>4 販売の仕事</td><td>8 運輸・通信の仕事</td><td></td></tr></tbody></table>	01 管理的職業従事者	07 農林漁業従事者	02 専門的・技術的職業従事者	08 生産工程従事者	03 事務従事者	09 輸送・機械運転従事者	04 販売従事者	10 建設・採掘従事者	05 サービス職業従事者	11 運輸・運搬・包装等従事者	06 保安職業従事者	12 分類不能の職業	1 専門的・技術的な仕事	5 サービスの仕事	9 生産工程・労務作業の仕事	2 管理的な仕事	6 保安の仕事	10 その他の仕事	3 事務の仕事	7 農林漁業の仕事		4 販売の仕事	8 運輸・通信の仕事		1 専門的・技術的な仕事	5 サービスの仕事	9 生産工程・労務作業の仕事	2 管理的な仕事	6 保安の仕事	10 その他の仕事	3 事務の仕事	7 農林漁業の仕事		4 販売の仕事	8 運輸・通信の仕事	
01 管理的職業従事者	07 農林漁業従事者																																						
02 専門的・技術的職業従事者	08 生産工程従事者																																						
03 事務従事者	09 輸送・機械運転従事者																																						
04 販売従事者	10 建設・採掘従事者																																						
05 サービス職業従事者	11 運輸・運搬・包装等従事者																																						
06 保安職業従事者	12 分類不能の職業																																						
1 専門的・技術的な仕事	5 サービスの仕事	9 生産工程・労務作業の仕事																																					
2 管理的な仕事	6 保安の仕事	10 その他の仕事																																					
3 事務の仕事	7 農林漁業の仕事																																						
4 販売の仕事	8 運輸・通信の仕事																																						
1 専門的・技術的な仕事	5 サービスの仕事	9 生産工程・労務作業の仕事																																					
2 管理的な仕事	6 保安の仕事	10 その他の仕事																																					
3 事務の仕事	7 農林漁業の仕事																																						
4 販売の仕事	8 運輸・通信の仕事																																						
勤め先の事業内容(産業)	・ 次の質問を追加 「勤務先の産業区分は、次のどれですか」 1 農林水産業 2 建設業 3 製造業 4 卸売・小売業 5 金融・保険・不動産業 6 情報・通信 7 飲食店・宿泊業 8 医療・福祉 9 教育・研究 10 サービス業 11 その他																																						
勤め先の従業員規模	・ 質問17-21に変更なし	・ 「成年者」補4-21に変更なし ・ 「中高年者」問21に変更なし	【基礎調査(世帯)】 補問17-21 企業規模・官公庁の員数 本社・本店や出張所などをきめて企業全体の従業員数をお答えください。 「官公庁」とは国の機関や地方自治体をいいます。 <table><tbody><tr><td>1 1～4人</td><td>4 100～299人</td><td>7 1000～4999人</td></tr><tr><td>2 5～29人</td><td>5 300～499人</td><td>8 5000人以上</td></tr><tr><td>3 30～99人</td><td>6 500～999人</td><td>9 官公庁</td></tr></tbody></table> 補問4-2 従業者の数(勤め先・業主などの企業全体)はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 <table><tbody><tr><td>1 1～4人</td><td>4 100～299人</td><td>7 1000～4999人</td></tr><tr><td>2 5～29人</td><td>5 300～499人</td><td>8 5000人以上</td></tr><tr><td>3 30～99人</td><td>6 500～999人</td><td>9 官公庁</td></tr></tbody></table>	1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人	2 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上	3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁	1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人	2 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上	3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁																		
1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人																																					
2 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上																																					
3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁																																					
1 1～4人	4 100～299人	7 1000～4999人																																					
2 5～29人	5 300～499人	8 5000人以上																																					
3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁																																					

(続)就業状況

	新体系案		現行体系																				
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																					
(続)勤め先の従業員規模			【中高年】 問21 勤め先の企業・団体等の組織全体（自営業の方の場合は事業全体）の従業員数について、あてはまる番号1つに○をつけてください。 <table border="1"> <tr> <td>1 1～4人</td><td>4 100～299人</td><td>7 1,000～4,999人</td></tr> <tr> <td>2 5～29人</td><td>5 300～499人</td><td>8 5,000人以上</td></tr> <tr> <td>3 30～99人</td><td>6 500～999人</td><td>9 官公庁</td></tr> </table>	1 1～4人	4 100～299人	7 1,000～4,999人	2 5～29人	5 300～499人	8 5,000人以上	3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁											
1 1～4人	4 100～299人	7 1,000～4,999人																					
2 5～29人	5 300～499人	8 5,000人以上																					
3 30～99人	6 500～999人	9 官公庁																					
就業時間	・質問14に、片道の平均通勤時間を追加	・「成年者」問5に変更なし ・「中高年者」問20に変更なし	【基礎調査(世帯)】 質問14 1週間の就業日数等 5月24日(月)～30日(日)の1週間に実際に仕事をした日数と時間の合計をお答えください。なお、複数の仕事をした場合、すべての合計をお答えください。 <table border="1"> <tr> <td>【就業日数】 1週間の仕事をした日数</td><td> 日</td></tr> <tr> <td>【就業時間】 1週間の就業も含めた総時間</td><td> 時間</td></tr> </table> 【21世紀成年者(女性)】 問5 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。 <table border="1"> <tr> <td>・1週間の勤務日数 通常 日</td><td>・平均的な1週間の就業時間 時間</td></tr> <tr> <td colspan="2">* 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日 就業時間40時間となります。</td></tr> <tr> <td>・1日の片道の平均通勤時間 時間 分</td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2">※ ふだんの1週間の就業時間について記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。</td></tr> <tr> <td colspan="2">※ 日によって通勤時間が異なる場合はそれらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。</td></tr> </table> 【中高年】 問20 あなたのふだんの就業状況をおたずねします。この1か月間（平成20年10月）の平均した1週間あたりの就業日数、平均的な就業時間（実労働時間）および1日の片道の平均通勤時間をお答えください。 <table border="1"> <tr> <td>・1週間の就業日数 日</td><td>・平均的な1週間の就業時間 時間</td></tr> <tr> <td colspan="2">* 1日8時間、週5日働いた場合は、就業日数5日 就業時間40時間となります。</td></tr> <tr> <td>・1日の片道の平均通勤時間 時間 分</td><td></td></tr> </table>	【就業日数】 1週間の仕事をした日数	日	【就業時間】 1週間の就業も含めた総時間	時間	・1週間の勤務日数 通常 日	・平均的な1週間の就業時間 時間	* 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日 就業時間40時間となります。		・1日の片道の平均通勤時間 時間 分		※ ふだんの1週間の就業時間について記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。		※ 日によって通勤時間が異なる場合はそれらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。		・1週間の就業日数 日	・平均的な1週間の就業時間 時間	* 1日8時間、週5日働いた場合は、就業日数5日 就業時間40時間となります。		・1日の片道の平均通勤時間 時間 分	
【就業日数】 1週間の仕事をした日数	日																						
【就業時間】 1週間の就業も含めた総時間	時間																						
・1週間の勤務日数 通常 日	・平均的な1週間の就業時間 時間																						
* 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日 就業時間40時間となります。																							
・1日の片道の平均通勤時間 時間 分																							
※ ふだんの1週間の就業時間について記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。																							
※ 日によって通勤時間が異なる場合はそれらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。																							
・1週間の就業日数 日	・平均的な1週間の就業時間 時間																						
* 1日8時間、週5日働いた場合は、就業日数5日 就業時間40時間となります。																							
・1日の片道の平均通勤時間 時間 分																							

(続)就業状況

	新体系案		現行体系
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
雇用形態選択理由	・ 次の質問を追加 「現在の雇用形態を選択した理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください」 1 賃金・労働条件・待遇などがよかったから 2 健康上の理由から正規雇用者の労働条件では働けないから 3 健康以外の理由から正規雇用者の労働条件では働けないから 4 正規雇用者として働くことを希望していたが、雇ってくれる会社がないから 5 その他()		
就業希望の有無・希望の雇用形態・求職活動の有無	・ 質問18に変更なし	・ 「成年者」問7を「国民生活基礎調査」質問18に変更 ・ 「中高年者」問27を「国民生活基礎調査」質問18に変更	【基礎調査(世帯)】 質問18 就業希望の有無 収入を伴う仕事を 1 したいと思っている 2 したいと思っていない (質問終了です。) 1 正規の職員・従業員 2 パート・アルバイト 3 労働者派遣事業所の派遣社員 4 契約社員・嘱託 5 自営 6 その他 補間18-1 どのような形で仕事をしたい と思いますか 最もしたいと思う仕事の番号1つに ○をつけてください。現在仕事を探してい ない方でも、仕事につくとしたらどのよう な形で仕事をしたいかをお答えください。 補間18-2 すぐにでも仕事につけますか 1 つける 2 につけない 補間18-3 仕事を探 していますか 現在採用結果を得 ている方も「探してい る」に○をつけてく ださい。 補間18-4 仕事につ けない理由 あてはまるすべて の番号に○をつけ てください。 仕事を 1 探している 2 探していない 【仕事につけない理由】 1 出費・育児のため 2 介護・看護のため 3 健康に自信がない 4 その他 【21世紀成年者(女性)】 問7 あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。) 1 思っている -----> 補間7-1へお進みください 2 思っていない -----> 1年前からずっと仕事についていない方は問12へお進みください。 -----> この1年間に仕事についての経験がある方は問8へお進みください。 補間7-1 どのような形態の仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 会社などの役員・自営業主 2 自家営業の手伝い 3 自宅での貸仕事(内職) 4 正規の職員・従業員 5 アルバイト・パート 6 労働者派遣事業所の派遣社員 7 契約社員・嘱託 8 その他 補間7-2 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 している 2 していない

(続)就業状況

	新体系案		現行体系
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
(続)就業希望の有無・希望の雇用形態・求職活動の有無			【中高年】 問27 あなたは現在、何か収入になる仕事をしたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 仕事をしたい 2 仕事をしたくない → 問28へお進みください ↓ 補問27-1 どのようなかたちで仕事をしたいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 自営業主 4 雇われて働く（フルタイム労働） 7 有償型の社会参加活動 2 家業の手伝い 5 雇われて働く（パートタイム労働） 8 その他 3 家庭での内職など 6 近所の人や会社に頼まれて任意で行う仕事 ↓ 補問27-2 その仕事を探したり、開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 仕事を探している → 問28へお進みください 2 開業の準備をしている → 問28へお進みください 3 何もしていない

(続)就業状況

これまでの職歴		新体系案																															
		(1)国民生活基礎調査					(2)縦断調査																										
		・ 次の質問を追加 「これまでの職歴すべてについて、期間を書き、あてはまる番号に○をつけてください」																															
期間	就業状況	就業状況【1-3】回答者 勤め先における呼称	職業	勤務先	勤務先の従業員規模	勤務先の産業区分																											
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	0	1								
		雇用者・常雇	雇用者・臨時雇	会社などの役員	自家業主	内職	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	嘱託	その他	専任職	管理職	販売・営業職	生産工程・労務	その他	民間・地方の公的機関	民間・地方の非営利団体	その他	5人未満	5人以上100人以下	100人以上	農林水産業	建設業	製造業	卸売・小売業	金融・保険・不動産業	情報・通信	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育・研究	サービス業	その他
1	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
2	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
3	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
4	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
5	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
6	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
7	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
8	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
9	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
10	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
11	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
12	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
13	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
14	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
15	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
16	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
17	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
18	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
19	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
20	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
21	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
22	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
23	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
24	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
25	年	月	～	年	月	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			

現行体系

【21世紀成年者(女性)】

問8 この1年間にやめた所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についてお答えください。なお、同時に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事をやめた場合について記入してください。

1年前(平成19年11月1日)についていた仕事	仕事についていた年月	仕事をやめた年月	就業形態(あてはまる番号1つに○をつけてください)										
			正社員・常雇	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	嘱託	その他	学生アルバイト	家族の職員・嘱託	家族での内職など	その他		
平成 年 月	平成 年 月	平成 年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
平成 年 月	平成 年 月	平成 年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
平成 年 月	平成 年 月	平成 年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

【中高年】

問28 あなたは、この1年間(平成19年11月～平成20年10月)に収入を伴う仕事をやめた経験がありますか。(仕事をやめた後、現在別の仕事に就いている場合も含みます。)あてはまる番号1つに○をつけてください。また、やめた経験がある場合は、やめた理由をお答えください。

なお、やめた仕事が複数ある場合、2つめ以降について右ページの欄にご記入ください。

1 やめた経験がある	やめた理由(あてはまる番号すべてに○)
2 やめた経験がない	1 定年のため
	2 契約期間が満了したから
	3 希望退職に応じたから
	4 倒産したから
	5 解雇されたから
	6 新しい仕事が見つかったから
	7 健康がすぐれなかったから
	8 家族の介護・看護のため
	9 子・孫の育児のため
	10 人間関係がうまくいかなかったから
	11 労働条件が不満になったから(賃金や勤務時間等)
	12 年金を受給し始めたから
	13 その他

補問28-1 この1年間(平成19年11月～平成20年10月)にやめた仕事について、その仕事に就いていた期間、仕事のかたちについてお答えください。

仕事に就いていた期間	仕事のかたち(あてはまる番号1つに○)							
	自営業主	家族従業員	会社・日本郵政の役員	正担の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	嘱託社員・嘱託	家庭での内職など
1 期和								
2 平成								
～平成19・20年								

(続)就業状況

		新体系案		現行体系																																																																																											
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																																																																												
(続)これまでの職歴				【中高年】(続) この1年間(平成19年11月～平成20年10月)にやめた仕事は複数ある場合は、2つめ以降について以下にご記入ください。																																																																																											
				<table><thead><tr><th rowspan="2">仕事に就いていた期間</th><th colspan="13">仕事をやめた理由 (あてはまる番号すべてに○)</th><th colspan="9">仕事のかたち (あてはまる番号1つに○)</th></tr><tr><th>定年のため</th><th>契約期間が満了したから</th><th>希望退職に応じたから</th><th>倒産したから</th><th>解雇されたから</th><th>健康がすぐれなかったから</th><th>新しい仕事が見つかったから</th><th>家族の介護・看護のため</th><th>子・孫の育児のため</th><th>人間関係がうまくいかなかった</th><th>労働条件が不満になった</th><th>年金を受給し始めた</th><th>その他</th><th>自営業主</th><th>家族従業者</th><th>会社・団体等の役員</th><th>正規の職員・従業員</th><th>パート・アルバイト</th><th>労働者派遣事業所の派遣社員</th><th>契約社員・嘱託</th><th>家庭での内職など</th><th>その他</th></tr></thead><tbody><tr><td>月～月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr><tr><td>月～月</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr></tbody></table>	仕事に就いていた期間	仕事をやめた理由 (あてはまる番号すべてに○)													仕事のかたち (あてはまる番号1つに○)									定年のため	契約期間が満了したから	希望退職に応じたから	倒産したから	解雇されたから	健康がすぐれなかったから	新しい仕事が見つかったから	家族の介護・看護のため	子・孫の育児のため	人間関係がうまくいかなかった	労働条件が不満になった	年金を受給し始めた	その他	自営業主	家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	家庭での内職など	その他	月～月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	月～月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	仕事に就いていた期間	仕事をやめた理由 (あてはまる番号すべてに○)													仕事のかたち (あてはまる番号1つに○)																																																																																
		定年のため	契約期間が満了したから	希望退職に応じたから	倒産したから	解雇されたから	健康がすぐれなかったから	新しい仕事が見つかったから	家族の介護・看護のため	子・孫の育児のため	人間関係がうまくいかなかった	労働条件が不満になった	年金を受給し始めた	その他	自営業主	家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	家庭での内職など	その他																																																																								
月～月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																																																									
月～月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																																																									

この1年間の生活の変化

		新体系案		現行体系																																																																																																																													
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																																																																																																														
教育		「国民生活基礎調査」に次の質問を追加。「成年者」は問12,14を次の質問に変更。「中高年」は補問1-3を次の質問に変更。 「あなたはこの1年間（xx年xx月～xx年xx月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関するのではなく、あなたご自身のことについてお答えください）」 <table><thead><tr><th>出来事</th><th>年月</th><th>学校の種類(下記のコード表の番号を記入)</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 卒業した</td><td>xx年xx月</td><td>()</td></tr><tr><td>2 中退した</td><td>xx年xx月</td><td>()</td></tr><tr><td>3 入学した</td><td>xx年xx月</td><td>()</td></tr><tr><td>4 上記1～3のようなことはなかった</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 学校コード表 <table><tbody><tr><td>1 中学校</td><td>2 高校</td><td>3 専門学校</td><td>4 短大・高専</td><td>5 大学</td></tr><tr><td>6 大学院</td><td>7 その他</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>		出来事	年月	学校の種類(下記のコード表の番号を記入)	1 卒業した	xx年xx月	()	2 中退した	xx年xx月	()	3 入学した	xx年xx月	()	4 上記1～3のようなことはなかった			1 中学校	2 高校	3 専門学校	4 短大・高専	5 大学	6 大学院	7 その他				【21世紀成年者（女性）】 問14 この1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次のような出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。 <table><tbody><tr><td>1 結婚した</td><td>配偶者の生年月</td><td>1 昭和</td><td>年</td><td>月生</td></tr><tr><td>2 離婚した</td><td></td><td>2 平成</td><td>年</td><td>月生</td></tr><tr><td>3 配偶者と死別した</td><td>同居を開始した年月</td><td>平成</td><td>年</td><td>月</td></tr><tr><td>4 上記1～3のようなことはなかった</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 問12 あなたはこの1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関するのではなくあなたご自身のことについてお答えください。） <table><tbody><tr><td>1 卒業した</td><td>→平成</td><td>年</td><td>月</td><td>→</td><td>1 中学校</td><td>4 短大・高専</td><td>7 その他</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2 高校</td><td>5 大学</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3 専門学校</td><td>6 大学院</td><td></td></tr><tr><td>2 中退した</td><td>→平成</td><td>年</td><td>月</td><td>→</td><td>1 中学校</td><td>4 短大・高専</td><td>7 その他</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2 高校</td><td>5 大学</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3 専門学校</td><td>6 大学院</td><td></td></tr><tr><td>3 入学した</td><td>→平成</td><td>年</td><td>月</td><td>→</td><td>1 中学校</td><td>4 短大・高専</td><td>7 その他</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2 高校</td><td>5 大学</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3 専門学校</td><td>6 大学院</td><td></td></tr><tr><td>4 上記1～3のようなことはなかった</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	1 結婚した	配偶者の生年月	1 昭和	年	月生	2 離婚した		2 平成	年	月生	3 配偶者と死別した	同居を開始した年月	平成	年	月	4 上記1～3のようなことはなかった					1 卒業した	→平成	年	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他						2 高校	5 大学							3 専門学校	6 大学院		2 中退した	→平成	年	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他						2 高校	5 大学							3 専門学校	6 大学院		3 入学した	→平成	年	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他						2 高校	5 大学							3 専門学校	6 大学院		4 上記1～3のようなことはなかった							
出来事	年月	学校の種類(下記のコード表の番号を記入)																																																																																																																															
1 卒業した	xx年xx月	()																																																																																																																															
2 中退した	xx年xx月	()																																																																																																																															
3 入学した	xx年xx月	()																																																																																																																															
4 上記1～3のようなことはなかった																																																																																																																																	
1 中学校	2 高校	3 専門学校	4 短大・高専	5 大学																																																																																																																													
6 大学院	7 その他																																																																																																																																
1 結婚した	配偶者の生年月	1 昭和	年	月生																																																																																																																													
2 離婚した		2 平成	年	月生																																																																																																																													
3 配偶者と死別した	同居を開始した年月	平成	年	月																																																																																																																													
4 上記1～3のようなことはなかった																																																																																																																																	
1 卒業した	→平成	年	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他																																																																																																																										
					2 高校	5 大学																																																																																																																											
					3 専門学校	6 大学院																																																																																																																											
2 中退した	→平成	年	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他																																																																																																																										
					2 高校	5 大学																																																																																																																											
					3 専門学校	6 大学院																																																																																																																											
3 入学した	→平成	年	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他																																																																																																																										
					2 高校	5 大学																																																																																																																											
					3 専門学校	6 大学院																																																																																																																											
4 上記1～3のようなことはなかった																																																																																																																																	
結婚		「あなたはこの1年間（xx年xx月～xx年xx月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、結婚には、婚姻届を提出していないが事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。」 <table><thead><tr><th>出来事</th><th>年月</th><th>配偶者の生年月：__年__月</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 結婚した</td><td>xx年xx月</td><td></td></tr><tr><td>2 離婚した</td><td>xx年xx月</td><td></td></tr><tr><td>3 配偶者と死別した</td><td>xx年xx月</td><td></td></tr><tr><td>4 上記1～3のようなことはなかった</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>		出来事	年月	配偶者の生年月：__年__月	1 結婚した	xx年xx月		2 離婚した	xx年xx月		3 配偶者と死別した	xx年xx月		4 上記1～3のようなことはなかった			【中高年】 補問1-1 この1年間（平成19年11月～平成20年10月）に、あなたは、結婚、離婚または配偶者と死別しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 （婚姻届の提出にかかわらず、結婚には事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚、死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。） <table><tbody><tr><td>1 この1年間に結婚した</td><td>→</td><td>配偶者の出生年月</td></tr><tr><td>2 この1年間に離婚または死別した</td><td></td><td>1 昭和</td><td>年</td><td>月生</td></tr><tr><td>3 上記1、2のようなことはなかった</td><td></td><td>2 大正</td><td>年</td><td>月生</td></tr><tr><td></td><td></td><td colspan="3">配偶者が最後に卒業した学校（あてはまる番号1つに○）</td></tr><tr><td></td><td></td><td>1 中学校</td><td>4 短大・高専</td><td>7 その他</td></tr><tr><td></td><td></td><td>2 高校</td><td>5 大学</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>3 専門学校</td><td>6 大学院</td><td></td></tr></tbody></table>	1 この1年間に結婚した	→	配偶者の出生年月	2 この1年間に離婚または死別した		1 昭和	年	月生	3 上記1、2のようなことはなかった		2 大正	年	月生			配偶者が最後に卒業した学校（あてはまる番号1つに○）					1 中学校	4 短大・高専	7 その他			2 高校	5 大学				3 専門学校	6 大学院																																																																														
出来事	年月	配偶者の生年月：__年__月																																																																																																																															
1 結婚した	xx年xx月																																																																																																																																
2 離婚した	xx年xx月																																																																																																																																
3 配偶者と死別した	xx年xx月																																																																																																																																
4 上記1～3のようなことはなかった																																																																																																																																	
1 この1年間に結婚した	→	配偶者の出生年月																																																																																																																															
2 この1年間に離婚または死別した		1 昭和	年	月生																																																																																																																													
3 上記1、2のようなことはなかった		2 大正	年	月生																																																																																																																													
		配偶者が最後に卒業した学校（あてはまる番号1つに○）																																																																																																																															
		1 中学校	4 短大・高専	7 その他																																																																																																																													
		2 高校	5 大学																																																																																																																														
		3 専門学校	6 大学院																																																																																																																														
就業		「あなたはこの1年間（xx年xx月～xx年xx月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。」 <table><thead><tr><th></th><th>年月</th></tr></thead><tbody><tr><td>1. 就職した</td><td>xx年xx月</td></tr><tr><td>2. 定年退職した</td><td>xx年xx月</td></tr><tr><td>3. 離職した(定年退職以外)</td><td>xx年xx月</td></tr><tr><td>4. 上記1～3のようなことはなかった</td><td>xx年xx月</td></tr></tbody></table>			年月	1. 就職した	xx年xx月	2. 定年退職した	xx年xx月	3. 離職した(定年退職以外)	xx年xx月	4. 上記1～3のようなことはなかった	xx年xx月																																																																																																																				
	年月																																																																																																																																
1. 就職した	xx年xx月																																																																																																																																
2. 定年退職した	xx年xx月																																																																																																																																
3. 離職した(定年退職以外)	xx年xx月																																																																																																																																
4. 上記1～3のようなことはなかった	xx年xx月																																																																																																																																

(続)この1年間の生活の変化		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
健康		「あなたはこの1年間(xx年xx月～xx年xx月)に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。」 年月 1. 入院した xx年xx月 2. 退院した xx年xx月 3. 要介護状態になった xx年xx月		
所得				
		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
世帯収入/夫の収入/妻の収入	雇用者所得 事業所得 財産所得 公的年金給付・恩給 雇用保険給付 児童手当 公的扶助 仕送り 企業年金・個人年金 その他の所得	・ 質問2の中の「その他の社会保障給付金」を「公的扶助」と「その他の社会保障給付金」に分ける。その他の項目は変更なし	・ 「国民生活基礎調査」質問2に変更（「公的扶助」と「その他の社会保障給付金」を分離）	【基礎調査(所得)】 質問2 あなたは昨年1年間（平成21年1月～12月）に何らかの所得を受け取りましたか。 受け取った所得の種類ごとに金額を記入してください。 雇用者所得 01 万円 事業所得 02 万円 農・林・漁業所得 03 万円 家内労働所得 04 万円 財産所得 05 万円 公的年金・恩給 06 万円 雇用保険 07 万円 児童手当等 08 万円 その他の社会保障給付金 09 万円 仕送り 10 万円 企業年金・個人年金等 11 万円 その他の所得 12 万円

(続)所得		新体系案		現行体系															
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																
(続) 雇用者所得 事業所得 財産所得 公的年金給付・恩給 雇用保険給付 児童手当 公的扶助 仕送り 企業年金・個人年金 その他の所得				【21世紀成年者(女性)】 問23 あなた(現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者)の、平成19年1年間に得た所得(働いて得た所得(税込み)とその他の所得の合計金額)を記入してください。 配偶者が別居している場合には、「(1)あなたの所得」のみお答えください。 <table><thead><tr><th colspan="2">平成19年1年間の所得</th></tr></thead><tbody><tr><td>(1) あなたの 所得</td><td> 1 あり 金額 万円 2 なし </td></tr><tr><td>(2) 配偶者の 所得</td><td> 1 あり 金額 万円 2 なし </td></tr></tbody></table> 児童手当の受給 1 あり 2 なし 例：月収20万円 ボーナス40万円(年2回) その他の所得(不動産所得、児童手当等) 年間10万円 の場合、 $20\text{万円} \times 12\text{か月} + 40\text{万} \times 2\text{回} + 10\text{万}$ $= 330\text{万円}$ となります。 注：1) 1万円未満は四捨五入してください。 2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。 3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含まれます。 【中高年】 問35 あなたには、公的年金以外に、この1か月間(平成20年10月)で収入はありましたか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 収入あり 2 収入なし → 問36へお進みください 補問35-1 何によって得られた収入ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 <table><tbody><tr><td>1 働いて得た所得</td><td>4 私的年金</td><td>7 その他</td></tr><tr><td>2 雇用保険</td><td>5 子ども等からの仕送り</td><td></td></tr><tr><td>3 生活保護等の社会保障給付金</td><td>6 資産収入(資産の売却による収入は含めません)</td><td></td></tr></tbody></table> 補問35-2 あなたの、公的年金以外のこの1か月の収入額をお答えください。 万円 (※ ボーナスなどは含めず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入) 公的年金給付・恩給 問34 あなたは、公的年金を受給していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 受給している → 平成20年10月の受給額 万円 2 受給していない 万円 (10月に受給した額(2か月分)をそのまま記入)	平成19年1年間の所得		(1) あなたの 所得	1 あり 金額 万円 2 なし	(2) 配偶者の 所得	1 あり 金額 万円 2 なし	1 働いて得た所得	4 私的年金	7 その他	2 雇用保険	5 子ども等からの仕送り		3 生活保護等の社会保障給付金	6 資産収入(資産の売却による収入は含めません)	
平成19年1年間の所得																			
(1) あなたの 所得	1 あり 金額 万円 2 なし																		
(2) 配偶者の 所得	1 あり 金額 万円 2 なし																		
1 働いて得た所得	4 私的年金	7 その他																	
2 雇用保険	5 子ども等からの仕送り																		
3 生活保護等の社会保障給付金	6 資産収入(資産の売却による収入は含めません)																		

(続)所得

		新体系案		現行体系																																								
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																									
(続)世帯収入/夫の収入/妻の収入	養育費	・ 次の質問を追加 「あなたは、元夫/妻と子どもの養育費について取り決めていますか」 1 はい 2 いいえ 「あなたは、元夫/妻と子どもの養育費の受け渡しを行っていますか」 1 受け取っている 2 支払っている 3 何もしていない																																										
税・社会保険料	所得税 住民税 医療保険料 年金保険料 介護保険料 雇用保険料 その他の保険料	・ 質問5で「その他の社会保険料」を「雇用保険料」と「その他の社会保険料」に分離。その他は、質問3から6まで変更なし	・ 「国民生活基礎調査」の質問3から6までに変更(「雇用保険料」と「その他の社会保険料」とを分離)	【基礎調査(所得)】 質問 3 平成21年分の所得税の課税はありましたか。 あてはまる番号に○をつけ、 1に○をつけた方は金額も記入してください。 1 課税あり → <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td><td>円</td></tr></table> 金額の千円未満は四捨五入し、右つめで記入してください。 2 課税なし ※ 不動産譲渡にかかる所得税は、除いてください。 質問 4 平成22年度の住民税の課税はありましたか。 あてはまる番号に○をつけ、 1に○をつけた方は金額も記入してください。 1 課税あり → <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td><td>円</td></tr></table> 金額の千円未満は四捨五入し、右つめで記入してください。 2 課税なし ※ 住民税は、道府県(都)民税と市町村(区)民税の合計です。 不動産譲渡にかかる住民税は、除いてください。											千	百	十	一	万	千	百	十	一	円											千	百	十	一	万	千	百	十	一	円
千	百	十	一	万	千	百	十	一	円																																			
千	百	十	一	万	千	百	十	一	円																																			

(続)所得

		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
(続)税・社会保険料	(続) 所得税 住民税 医療保険料 年金保険料 介護保険料 雇用保険料 その他の保険料			【基礎調査(所得)】 質問 5 平成21年分の社会保険料の支払いはありましたか。 医療保険(短期掛金)・年金保険(長期掛金)・介護保険・その他(雇用保険等)のうち、ひとつでも支払いのあったときには、1に○をつけ、支払った金額も記入してください。ひとつも支払いがなかったときには、2に○をつけてください。 ※ 保険料は、実際に支払った方が記入してください。 1 支払いあり 2 支払いなし (支払いのない方は、14ページにお読みください) ● 昨年1年間に支払った社会保険料の総額を記入してください。 記入のしかたは、11ページの上段「総額」より「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。 社会保険料の総額 万 千円 金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。 千 百 + - ● 支払った保険料の内訳を記入してください。 記入のしかたは、11ページの下段「内訳」より「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。 内 訳 医療保険(短期掛金) 万 千円 千 百 + - 年金保険(長期掛金) 万 千円 千 百 + - 介護保険 万 千円 千 百 + - その他(雇用保険等) 万 千円 千 百 + - 金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。

(続)所得

		新体系案		現行体系																						
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																							
(続)税・社会保険料	固定資産税			【基礎調査(所得)】 質問6 平成21年度の固定資産税の課税はありましたか。 あてはまる番号に○をつけ、 1に○をつけた方は金額も記入してください。 1 課税あり → <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td><td></td></tr></table> 万 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> 千円 2 課税なし 金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。 ※ 個人所有の土地・家屋(事業関係分は除く。)に対する税額です。 土地・家屋の名称が否かにかかわらず、実際に支払った方が記入してください。 質問7 平成21年分の企業年金・個人年金等の掛金を支払いましたか。 あてはまる番号に○をつけ、 1に○をつけた方は金額も記入してください。 1 支払いあり → <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>一</td><td></td></tr></table> 万 <table border="1"><tr><td></td></tr></table> 千円 2 支払いなし 金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。 ※ 掛金は、実際に支払った方が記入してください。						千	百	十	一								千	百	十	一		
千	百	十	一																							
千	百	十	一																							

		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
本人	貯蓄保有額	・ 質問1に変更なし	・ 「国民生活基礎調査」質問1に変更	【基礎調査（貯蓄）】 質問 1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか（平成22年 6 月末日現在）。 あてはまる番号に○をつけ、貯蓄がある場合は、(1)～(4)の合計貯蓄現在高を記入してください。 ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金 (1) (預金) (通常貯金・普通預金、定額・定期貯金 (預金)、積立貯金 (預金)、当座預金等) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料 (掛け捨ての保険は除きます。) (2) 【計算例】 ・ 月々の払込み額×12 (か月)×これまでに払込んだ年数 ・ 年間の払込み額×これまでに払込んだ年数 株式・株式投資信託 (時価) (3) 債券 (額面)、公社債投資信託 (時価) 金銭信託・貸付信託 (額面) ※ 時価は 6 月末日で計算 (4) その他の預貯金 (財形貯蓄、社内預金等) 1 有 2 無 1 有 2 無 1 有 2 無 1 有 2 無 合計貯蓄現在高 万円 億 千 百 十 一 【中年年】 問 3 5 あなたには、公的年金以外に、この 1 か月間 (平成 2 0 年 1 0 月) で収入はありましたか。 あてはまる番号 1 つに○をつけてください。 1 収入あり 2 収入なし 問 3 6 へお進みください 補問 3 5 - 1 何によって得られた収入ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 1 働いて得た所得 4 私的年金 7 その他 2 雇用保険 5 子ども等からの仕送り 3 生活保護等の社会保障給付金 6 資産収入 (資産の売却による収入は含めません) 補問 3 5 - 2 あなたの、公的年金以外のこの 1 か月の収入額をお答えください。 万円

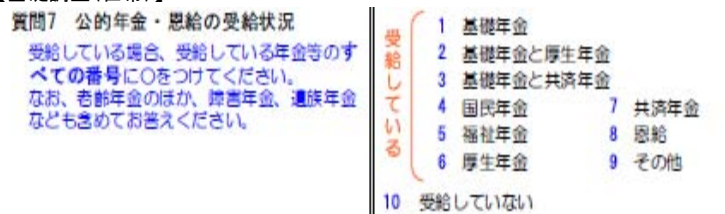
(* ボーナスなどは含めず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入)

(続)セーフティネット

		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
(続)本人	負債保有額	・ 質問3に変更なし	・ 「国民生活基礎調査」質問3に変更	【基礎調査(貯蓄)】 質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(平成22年6月末日現在)。 あてはまる番号に○をつけ、借入金がある場合は合計借入金残高を記入してください。 1 借入金あり → 合計借入金残高 万円 億 千 百 十 一 2 借入金なし 【中高年】 問33 今のお住まいの形態について、あてはまる番号1つに○をつけ、持ち家にお住まいの方は、住宅ローンの有無をお答えください。 また、この1年間(平成19年11月～平成20年10月)の住居の変化について、あてはまる番号1つに○をつけてください。 お住まいの形態 1 持ち家 2 賃貸住宅 3 社宅等 4 その他 住宅ローンの有無 1 残っている 2 残っていない この1年間の住居の変化 1 変わっていない 2 転居・増改築した 問37 あなたの世帯では、現在、借入金はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、借入金のある場合は、金額を右詰めでお答えください。 1 ある (億) 万円 2 ない
	借入先	・ 次の質問を追加 「次のどこから借り入れていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。」 1 銀行、信用金庫、農業協同組合など金融機関 2 消費者金融 3 信販会社 4 ヤミ金融 5 商工ローン会社 6 親類・知人 7 その他		

		新体系案		現行体系																																							
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																																								
企業	育児のための施策(民間)	・「成年者縦断調査」問9～11を追加	・「成年者縦断調査」問9～11に変更なし	【21世紀成年者(女性)】 問9 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度等でああなたの就業形態で利用可能なものはありますか。それぞれの制度等について、あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>制度等の種類</th> <th>① あなたの就業形態で利用可能な制度等がありますか。</th> <th>② ①で「ある」とお答えになった制度等についてお答えください。あなたが利用するに当たっての雰囲気はどうか。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)育児休業制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕</td> <td>1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない</td> <td>1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>(2)子の看護のための休暇制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕</td> <td>1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない</td> <td>1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>(3)育児のための勤務時間の短縮等 〔短時間勤務制度 フレックスタイム制 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働(残業)の免除〕</td> <td>1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない</td> <td>1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>(4)育児のための時間外労働の制限</td> <td>1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない</td> <td>1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>(5)育児のための深夜業の制限</td> <td>1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない</td> <td>1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>(6)事業所内託児施設</td> <td>1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない</td> <td>1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない</td> </tr> </tbody> </table> 問10 あなたはこの1年間(平成19年11月～平成20年10月)に、次の制度等を利用しましたか。それぞれの制度等についてあてはまる番号1つに○をつけてください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>制度等の種類</th> <th>現在お勤めの会社等での利用(注)</th> <th>以前にお勤めの会社等での利用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 育児休業制度</td> <td>1 あり 2 なし</td> <td>1 あり 2 なし</td> </tr> <tr> <td>(2) 育児のための勤務時間の短縮等</td> <td>1 あり 2 なし</td> <td>1 あり 2 なし</td> </tr> <tr> <td>(3) 育児のための時間外労働の制限</td> <td>1 あり 2 なし</td> <td>1 あり 2 なし</td> </tr> <tr> <td>(4) 育児のための深夜業の制限</td> <td>1 あり 2 なし</td> <td>1 あり 2 なし</td> </tr> <tr> <td>(5) 事業所内託児施設</td> <td>1 あり 2 なし</td> <td>1 あり 2 なし</td> </tr> </tbody> </table> 補問10-1 この育児休業を取得した期間(現在休業中の場合は予定期間)を記入してください。 平成 年 月から 平成 年 月まで 注：1) 「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。 2) (1)～(5)の内容は、前頁問9の(1)、(3)～(6)と同様です。	制度等の種類	① あなたの就業形態で利用可能な制度等がありますか。	② ①で「ある」とお答えになった制度等についてお答えください。あなたが利用するに当たっての雰囲気はどうか。	(1)育児休業制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	(2)子の看護のための休暇制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	(3)育児のための勤務時間の短縮等 〔短時間勤務制度 フレックスタイム制 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働(残業)の免除〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	(4)育児のための時間外労働の制限	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	(5)育児のための深夜業の制限	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	(6)事業所内託児施設	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	制度等の種類	現在お勤めの会社等での利用(注)	以前にお勤めの会社等での利用	(1) 育児休業制度	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし	(2) 育児のための勤務時間の短縮等	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし	(3) 育児のための時間外労働の制限	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし	(4) 育児のための深夜業の制限	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし	(5) 事業所内託児施設	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし
制度等の種類	① あなたの就業形態で利用可能な制度等がありますか。	② ①で「ある」とお答えになった制度等についてお答えください。あなたが利用するに当たっての雰囲気はどうか。																																									
(1)育児休業制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない																																									
(2)子の看護のための休暇制度 〔ある場合には、有給・無給の別にもお答えください。〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない																																									
(3)育児のための勤務時間の短縮等 〔短時間勤務制度 フレックスタイム制 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働(残業)の免除〕	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない																																									
(4)育児のための時間外労働の制限	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない																																									
(5)育児のための深夜業の制限	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない																																									
(6)事業所内託児施設	1 ある → 1 有給 2 ない → 2 無給 3 わからない → 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない																																									
制度等の種類	現在お勤めの会社等での利用(注)	以前にお勤めの会社等での利用																																									
(1) 育児休業制度	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし																																									
(2) 育児のための勤務時間の短縮等	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし																																									
(3) 育児のための時間外労働の制限	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし																																									
(4) 育児のための深夜業の制限	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし																																									
(5) 事業所内託児施設	1 あり 2 なし	1 あり 2 なし																																									

		新体系案		現行体系															
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査																
(続)企業	育児のための施策(民間) (続)			問11 あなたはこの1年間(平成19年11月～平成20年10月)に、病気やケガをしたお子さんを看護するために仕事を休みましたか。なお、お子さんの介護のために介護休業を取得した場合は除きます。 1 休んだ → 日 → 補問11-1 お子さんを看護するために、どのような休暇を取りましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、日数もご記入ください。 2 休んでいない <table border="1"> <thead> <tr> <th>休暇の種類</th> <th>現在お勤めの会社等で休んだ日数 (注)</th> <th>以前にお勤めの会社等で休んだ日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年次有給休暇</td> <td> 日</td> <td> 日</td> </tr> <tr> <td>2 子の看護のための休暇制度</td> <td> 日</td> <td> 日</td> </tr> <tr> <td>3 欠勤扱い</td> <td> 日</td> <td> 日</td> </tr> <tr> <td>4 その他</td> <td> 日</td> <td> 日</td> </tr> </tbody> </table> 注)「現在お勤めの会社等」とは、現在、複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。	休暇の種類	現在お勤めの会社等で休んだ日数 (注)	以前にお勤めの会社等で休んだ日数	1 年次有給休暇	日	日	2 子の看護のための休暇制度	日	日	3 欠勤扱い	日	日	4 その他	日	日
休暇の種類	現在お勤めの会社等で休んだ日数 (注)	以前にお勤めの会社等で休んだ日数																	
1 年次有給休暇	日	日																	
2 子の看護のための休暇制度	日	日																	
3 欠勤扱い	日	日																	
4 その他	日	日																	
高齢者就業の施策	・「中高年者調査」問23、25を追加	・「中高年者調査」問23、25に変更なし ・「成年者調査」に「中高年調査」問23、25を追加	【中高年】 問23 勤め先では、あなたに適用される定年がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、定年がある場合には、具体的な定年年齢も記入してください。 1 定年がある → 歳 2 定年はない 3 わからない 問25 あなたの勤め先には以下の制度などがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>制度がある</th> <th>制度はない</th> <th>知らない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再就職会社のあっせん</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>再雇用制度</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>勤務延長制度</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> 問28へ お進みください		制度がある	制度はない	知らない	再就職会社のあっせん	1	2	3	再雇用制度	1	2	3	勤務延長制度	1	2	3
	制度がある	制度はない	知らない																
再就職会社のあっせん	1	2	3																
再雇用制度	1	2	3																
勤務延長制度	1	2	3																

		新体系案		現行体系
		(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
政府	雇用保険加入状況 公的年金加入状況 医療保険加入状況 労災保険加入状況 労災保険加入状況	- 質問6、7、11に変更なし - 次の質問を追加 「労災保険に加入していますか」 1 加入している 2 加入していない 3 わからない	「国民生活基礎調査」質問6、7、11を追加 - 次の質問を追加 「労災保険に加入していますか」 1 加入している 2 加入していない 3 わからない	【基礎調査(世帯)】  【基礎調査(世帯)】  【基礎調査(世帯)】  【中高年】 問34 あなたは、公的年金を受給していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 受給している → 平成20年10月の受給額 2 受給していない 万円 (10月に受給した額(2か月分)をそのまま記入)
	失業給付 公的年金給付 医療保険給付 労災保険給付 生活保護受給	- 失業給付、公的年金給付、生活保護受給額は、所得額についての調査で把握する。 - 質問7は不要	- 失業給付、公的年金給付、生活保護受給額は、所得額についての調査で把握する。 - 問34は不要	
	職業訓練(雇用保険) 福祉関係の公的制度	雇用保険による職業訓練や、その他貧困リスクに対する支援を受けているかどうかを質問する		

貧困状態

	新体系案		現行体系
	(1)国民生活基礎調査	(2)縦断調査	
困っていること	- 次の質問を追加 「困っていることはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください」 1 就職できない 2 経済状況が逼迫している 3 医療保険料・年金保険料が負担 4 住居 5 食事・栄養 6 子どもの教育費が不足 7 孤独感 8 その他()		
支援してほしいこと	- 次の質問を追加 「支援してほしいことはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください」 1 就職 2 経済状況 3 健康 4 住居 5 食事・栄養 6 子どもの教育 7 孤独 8 その他()		